



## 新規就農先輩の軌跡 NO.7

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：田中一成（たなかかずしげ） 住所：兵庫県山崎町高所 年齢：32歳</p>	<p>施設：ビニールハウス 2,200 m<sup>2</sup>（5連棟＋2棟） 経営内容： ・半促成トマト 22a ・抑制きゅうり 17a 労働力：本人、妻、両親 出荷先：直売所、スーパー、学校給食</p> 
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p>2003年 茨城県の伊藤農園で1年間研修 2004年 就農（就農支援資金を利用してハウスを導入） 2009年 兵庫県青年農業士 現在に至る</p>	<p>○良かった点 自分自身が一生懸命取り組むことができること</p> <p>○苦労した点 家族の理解（説得して理解をしてもらえた） 研修先が遠方のため、気楽に聞きに行けない（電話、メール、写真などで頻りに情報交換） 栽培面では、灌水と追肥のタイミング</p>
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<p>学生時代のゼミのキーワードは「健康」。たどり着いた結論は「農業」。 元気な野菜を生まれた地域の方に食べてもらいたい。</p>	<p>「良い師匠に巡り会い、 就農すればあきらめず、 一生懸命やればなんとかなる」  頑張ってください!!</p>